

日本版敗血症GL、パブコメ募集へ

一般臨床家の判断が重要

[ガイドライン・診断基準](#) | 2016.08.30 15:50

日本集中治療医学会と日本救急医学会は、作成中の「日本版敗血症診療ガイドライン2016」（以下GL2016、GL作成特別委員会委員長＝藤田保健衛生大学麻酔・侵襲制御医学講座主任教授・西田修氏）について、本日（8月30日）から9月13日までの2週間パブリックコメントを募集すると、公式サイトで発表した。敗血症は一刻を争う疾患だが、その多くは集中治療室の外で発症する。そのため、救急搬送や一般病棟から集中治療室（ICU）への移送を判断する一般臨床家が患者救命の鍵となる。GL2016が幅広く活用されることを目指し、今回、一般臨床家からのパブリックコメントを募っている。

...この続きを読むには、ログインまたは会員登録をしてください
